

寿システム説明会内容

○機能

- ・ソフト内でバージョンアップ可能
- ・Q & A等の情報が確認できる

○入所系

- ・掲示板・回覧板作成できる→全職員にメールを送れる（既読確認 ok・）
- ・認定切れ、実績確認可能
- ・申し送り作成できる。※公開期間を期間指定 ※他の事業所も確認可能
- ・各種情報はエクセルで出力可能
- ・基本情報は共通で確認できる
- ・印刷は看護サマリー、基本情報等を選択して印刷できる
- ・アセスメントは4パターンと熊本県版も出力可能
※自己作成可能
- ・ベッドボード作成可能（ベッド数管理）
- ・利用料金請求書作成可能
※入退院、食事等を反映
- ・24時間シートあり（生活シート24）

◇サービス計画書

- ・虫眼鏡マークを押すと、キーワードに応じた過去の文章を参照することができる
- ・並び替えや、内容の移動は簡単に可能
- ・褥瘡ケア計画書をLIFEに入力できる（入力していない項目に関してはチェックされる）
- ・排泄支援計画書も同様
- ・個別機能訓練計画書も同様
- ・通所に関しては、入浴加算のII様式あり
※事業所ごとで違う

◇ケアの記録

- ・バイタル、食事、水分、排せつ、ケア記録、薬服用、体重・身長、その他費用
※数値異常があると、赤で表示される。
- ・ケア実施には詳細が入力できる。それを、申し送りや支援経過記録に反映できる。
音声入力も可能、タブレットであればその場で写真挿入可能、グラフ化も可能
- ・情報の絞り込みも可能

◇LIFE

- ・情報をまとめて入力 ※対象となる方は全員出てくる
- ・その後、CSV出力できる ※エクセルでも出力できる

◇レセプト

- ・入所会計入力、入院・外泊が無ければ、基本的に同じ
- ・集計してチェックがあるかないか。
- ・伝送のやり取りは、国保中央会のベンダー版（費用は含まれる）を使用
- ・利用者請求に関しては、口座振替・請求書送付先・振替を選択できる
- ・別途別購入で口座振替手続き及び入金管理も使用できる。

◇印刷

- ・様々な帳票出力可能
- ・ベッド空き状況、平均介護度（介護度別・年齢別・全体平均）、
C S Vにて出力可能

○居宅

- ・アセスメント、居宅サービスガイドラインの1～6表を使用できる
- ・3表を作るときに、週間表を作成できる。それが提供票にできる。
- ・加算を選択することで、提供票を作成できる
- ・出来上がったもの修正をできる
- ・各グループ内の事業所には共有できる

◇実績

- ・法人内のサービス事業所のデータは、ソフトに取り込むことができる
※逆もしかり
- ・備考に関しては付箋機能あり、本人情報を開くことで付箋が見れる

○関連ソフト

◇ケア+FOR 寿（タブレット）

- ・記録が簡単になる。音声入力可能
- ・ログインして使用

◇ケア+ビューリンク（保育園等で活用されているシステム）

- ・主治医や家族と共有できる。
- ・心身の状況、連絡帳機能

◇見守り介護ロボット（離床センサーアムス-寿）

- ・バイタルの情報も入ってくる

◇バイタルシステムテルモ

- ・バイタルの情報共有
- ・Bluetoothをを活用した情報共有
※高い価格に対して、業務負担があるわけではないので需要は少ない

◇介護トータルシステム

- ・計画書、提供票等をインターネットを介して共有
 - ※寿を使用している事業所とはやりとりできる
 - ※他のメーカー同士も共有できるようにしなさいとってくる予定
(介護ニュース JOINT2020.9 記事より)

○質疑応答

◇請求について

- ・レセプト作成？レセプトの一括確認画面あり。
- ・カレンダー作成機能あり
- ・請求書は法人内の事業所合算で可能
- ・請求に番号付け可能
- ・計算センターの情報を CSV 出力できるか？
 - システムが必要になるかもしれない。その場合は別途費用負担必要
- ・外字入力できるか？
 - Windows から引っ張って作成できる (外字エディター)

◇デイサービスについて

- ・デイサービスの週間利用者一覧は作成できるのか？
 - 週間予定表が入力させていればできる (?)

◇総合事業について

- ・総合事業単位数は読み込みできるか？
 - 市町村の発行する CSV を読み込めば可能。
- ・利用者の情報公開は制限できるのか？
 - 経過記録については、他事業所の人が見れないように、制限をかけることできる。
その他の氏名・事業所・連絡先等は共有される。

文責：古賀友規